

アジアPL大会レポート

JPA常務理事・IPF国際審判

Team Ponze 代表 **物江 毅**

本年のアジア PL 大会は、7/20-25 香港クイーン・エリザベス・スタジアムで開催された。

7/20 国際審判の講習会&学科試験、7/21 は APF 役員選挙・テクニカルミーティング・開会式、7/22-24 の三日間で一般から SubJR-M4 まで全競技日程終了&表彰式、7/25 バンケットというスケジュールで、六日間という大会期間でその半分しか試合日程を組んでいないという変則日程。私は伊差川さん、浅間さん、北村さんと共に審判として参加した。

そんな強行スケジュールにも拘らず、参加日本選手 11 名は山口団長の元に結束し、失格者なし&全員メダルゲットという素晴らしい成績を残してくれた。

7/22

女子 Sub - JR47kg 級

春日部共栄の高校生・高野朋美選手が出場、SQ55kg BP40kg DL は三試技とも成功で 97.5kg TL192.5kg 見事に三位で表彰台に立った。高野さんは今大会の 11 名の日本選手の中で断トツに若く、彼女のご両親よりも年長であろう我々世代からすると、単独で海外の大会に参加する事自体とても凄いと思うと同時に、心細さなどは感じていないかどうかとても気になる事であった。浅間さんや北村さん、鍋倉さんや大森ご夫妻の気遣いにより、少なくとも大会期間中、あまり寂しいとは感じていなかった様である。「次回は友達と一緒に参加したいです」と当方の問いかけに明るく答えてくれた。

男子一般 59kg級

全日本 PL 大会常連の白石匡選手 (K'sGYM) が出場、故障上がりで 6 月末の全日本 PL 小田原大会を回避し、調整の意味合いを含めての今大会参加であった。エントリー TL 記録は 3 位であったが、毎試技ともとても丁寧に集中して 8 試技成功、SQ180kg BP147.5kg (金メダル) DL200kg TL527.5kg (2 位) という成績であった。白石さんはとても真摯且つ誠実なお人柄で、大会期間中に何度か会話したが、とても丁寧に自分の心境を語って下さった。来年の全日本 PL 大会、激戦の 59kg 級では是非とも頑張っていたきたい。



男子 66kg級

エントリー TL 記録で断トツ 1 位の丹羽弘典選手 (高松 TC) が登場、白石さん同様 8 試技成功、SQ210kg BP125kg DL225kg TL560kg で全種目及び TL とも完全優勝であった。丹羽さんは M2 ベストリフターも獲得、後述の谷口さん同様強い日本の M2 クラスの象徴のような選手である。

香港を象徴する素晴らしい夜景

故障続きで苦しんでいたが、59kg級で銀メダル獲得



7/23

男子 74kg級

このクラスには、M2 に谷口晃一 (岡山大学陵門会)、M3 に滝田悟選手 (高岡 TC)、M4 に大澤充選手 (ノーリミッツ) の3選手がエントリー、お三方とも丹羽さん同様、三種目とも1位の完全優勝。

谷口さん

SQ215kg BP157.5kg DL230kg TL602.5kg

滝田さん

SQ190kg BP75kg DL190kg TL495kg

大澤さん

SQ175kg BP105kg DL170kg TL450kg

という結果であった。

谷口さんはDL試技に入る前の仕種が印象的で、数10枚写真を撮らせていただいた。中学の理科の先生という事で、10月の世界マスターPLオーロラ大会で、是非とも米国の地層を観たいという事であったので、デンバー郊外で恐竜の化石されたレッドロックスという景勝地がある旨、紹介をした。

滝田さんはとても明るいキャラで、周囲を笑わせムードメーカー的なお立場、間もなくM4になられるにもかかわ

らず、SQ・DLで200kgの力を持っておられる。

大澤さんは70台半ばになられるが、国際大会常連で気持ちもお若く、最終日夜の香港観光の際にも積極的に楽しんでおられた。

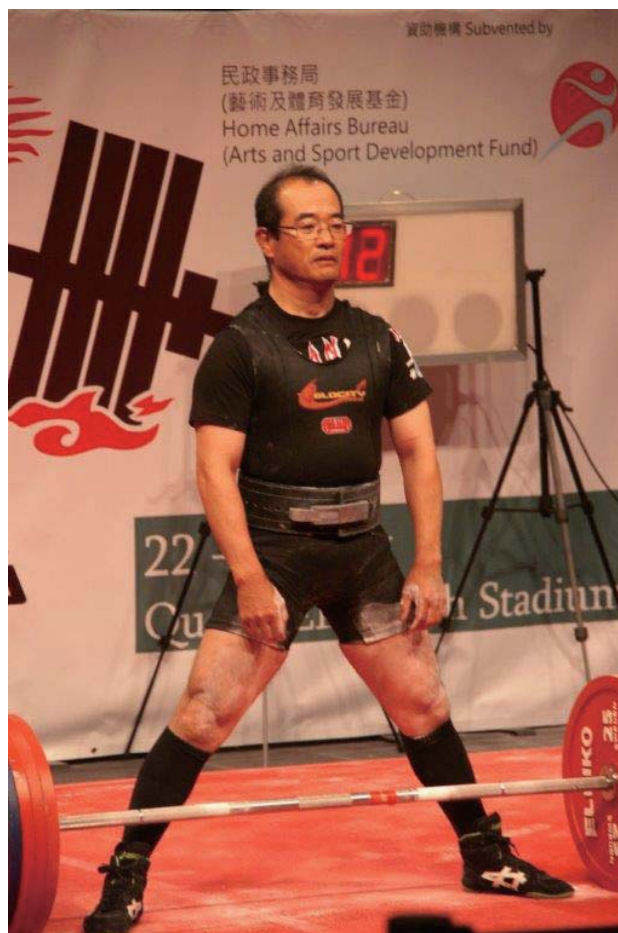
男子 83kg級

M4に後述の大澤さん同様ベテランの安居民雄選手が登場。BPが第二試技の107.5kgしか成功せず、安居さんご自身としては少々不満が残る結果ではあったが、TL400kgで優勝。安居さんの試技の際に小職は副審に入っており、試技写真が撮れなかった。

男子 93kg級

M1に小川光寿選手(竹田運輸倉庫)、M2に中嶋幸雄選手(GOL'S GYM KOBE)、M3に大森了(個人)が出場。

小川さんはモンゴルのNaranbaatar選手とガチンコ対決になり、BP終了時SubTL460kgで7.5kgのビハインド、DLは小川さんの方が強いと思われたが、第一試技220kgを軽く引きながらフィニッシュで重心が前になり、身体がぶれ勿体ない失敗。一方Naranbaatarさんは、205-215と順調に成功、小川さんは落着いて第二試技225kgに成功、体重は小川さんの方が重い。第三試技Naranbaatarさん225kg、小川さん235kgをまず申請。試技前にNaran-



M2、66kg級、ベストリフターを獲得した丹羽選手

74kg級、M2、優勝、谷口選手。次の目標は世界マスターパワー！



いつまでも若々しい、M3優勝、大澤選手

7/24

女子 72kg級

日本勢のトリで、鍋倉由美子選手 (スーパーパワーアサマTC) がM2に登場。落ち着いて8試技成功、SQ137.5kg BP77.5kg DL135kg TL350kgで堂々の優勝、M2のベストリフターも獲得した。このクラスで主審に入った北村真由美さんは、落ち着いた的確なジャッジで、選手・観客に好印象を与えた。陪審員を勤めていたハニースミスIPF技術委員長から「初めての国際大会ジャッジとは思えない。是非ともIPF1級試験を受けるべきだ！」と絶賛されていた。

団体戦は、男子M2,3,4で参加人数が少ないにもかかわらず、日本が優勝した。

baatarさん、227.5kgに変更し、これを引き切る。小川さんも落ち着いて237.5kgに重量変更し、これを余裕で弾き切り勝負は決着した。

中嶋さんは、大会前日に香港入りし、帯同セコンドの山本さん、会場から応援の声を飛ばす奥さんらと大会に臨んだ。エントリーTLでは、各試技で三振さえしなければ優勝という状況であったが、試合というのはやってみなければわからない物で、SQ第一試技225kg立てず、第二試技同重量不安定な試技で失敗、あわや失格という処まで追い込まれてしまった。固唾をのんで見守る我々応援者達、第三試技が開始された。決して楽勝な試技ではなかったが、中嶋さんは何とか立ててくれた。判定は白3！この後落ち着きを取り戻し、三種目及びTLとも1位の完全優勝、TLは597.5kgであった。

アジア大会常連の大森さんは今回奥さんの聖子さんの好セコンドで、快調に試技をこなし、8試技成功TL590kgと600kgの大台まであと一歩と迫る好調さであった。アジアPL大会常連の大森さんを、地元香港協会のMCが「ビッグフォーレストオオモリ」と再三紹介していた。

明るいキャラクター、日本選手団を盛り上げる滝田選手



ビッグ・フォレスト大森選手、トータル 600 kg に迫る好記録で優勝。



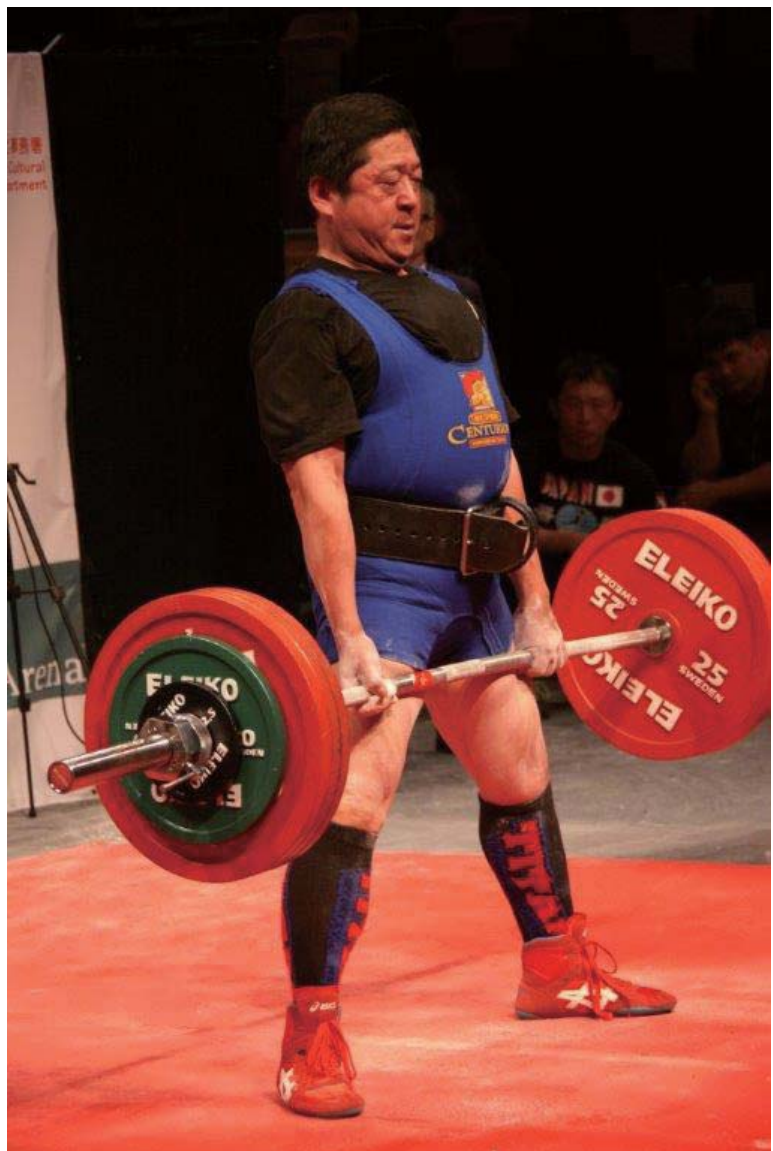
だけでも、アジア大会に来る価値があるとさえ思える様になった。

それと、今回韓国とモンゴルの選手団が参加していたが、韓国の選手たちはとても礼儀正しく、我々にもきちんと挨拶をしていた。山口団長によれば、監督の団長を勤める方が、選手をきちんと教育しているためだとの事であった。昨今の日韓の冷え切った関係からすると、奇異的に感じたが、とても感じが良かった。

モンゴル選手は日本人と区別がつかない外見であるが、105kg級に出てきた太ももなど 80cm は有ろうという太さであった。同じモンゴロイドでも肉食民族なのだなあと感心させられた。表彰式で流れたモンゴル国歌は、雄大な草原を思い起こさせるスケールの大きな曲調で、モンゴル選手団が大合唱していた。ゆっくり聞きたいと思わせる素敵な国歌であった。

クイーン・エリザベス・スタジアムは、伊差川氏によれば、過去 3 回アジア大会で使用されたという、街中のとても立派な屋内競技場で、昨今の世相を反映してか、とてもセキュリティーチェックが厳しく、フロアごとに係員が入退出をチェックし、試合場にも ID カードを示さなければ入場できないという厳重さであった。

会場は大変立派で、警備も厳重であったが、主管の香港協会の大会運営は、全くお粗末であった。上述した様に大会期間が 6 日間ありながら、試合日程は 3 日間という超強行で、初日は朝 7:30 から開始された検



スクワットでは、1, 2 試技を失敗、心配したが、しっかり優勝を確保、中嶋選手

日本選手の他に印象に残った選手は、昨年暮れのアジア・オセアニア共催クラシック PL 大会でも活躍した Doni 選手 (インドネシア)。74kg 級で台湾の SHIN 選手との接戦を展開、DL 第三試技 322.5kg を見事引き切り決着をつけた。TL は 812.5kg であった。それにしても、Doni 君は毎回素晴らしい試技を披露してくれる。このレポートを仕上げているのは、大会終了 10 日後であったが、彼の試技を観られる

落ちていて8試技成功、M2ベストリフターを獲得した鍋倉選手



量に始まり、最終試技が終了したのが、何と翌日の1:00過ぎ、二日目はそれより1時間ほど早く終了したが、それでも夜中の12時を回っていた。感覚とは恐ろしいもので二日目終了後我々日本選手団の間で「今日は早く終わって良かった」という会話が交わされた。

試技コート後方には巨大なGoodlift用スクリーンがあり、それを見た瞬間、「試合展開がよく判っていいだろうな」という感想を持ったが、実際に試合が開始されると、全然まともに操作できず、初日の2/3はGoodliftなしでの試合運行となった。何とか動くようになってからも、試技一覧の画面は最終日まで出ず、選手やセコンドは自分の試技順を苦労して確認していた。操作を任されたカザフと香港のシステムの不具合が原因の様であるが、大会前日までに操作・運行リハーサルすら行っていなかったという事であろう。

また、大会三日目7/24の試技終了後、21:00から表彰式を行うと発表され、会場の一回下のフロアーに各国選手が集合したのだが、時間通りには勿論始まらず、表彰式がまだ1/3位しか済んでいない23:00過ぎに、突然「この続きは明日のバンケットで行う」という主管者の発表があり、解散となった。元々会場を23:00までしか借りていなかったという事が後に判明したが、当然のことながら事前に各国選手に通知しておくべきであったであろう。

今回のAPF役員選挙で、3期9年間勤めた吉田進氏に対して、イランやカザフ、香港な



マスター団体優勝日本チーム、右が新アジア会長のソルタニ。

どの協会が「ノー」を突き付け、APF は新体制となった。吉田氏批判の一番の原因となったのが、各国の大量ドーピング違反者発生に対して、吉田氏が彼らの救済措置を取らなかったという事が根源であるとお聞きした。本末転倒・盗人猛々しいとはこの事か！ドーピング違反者を大量に出した当該国及び当事者が何の反省もなく、連盟のプレジデントを逆恨みして、選挙で対抗馬を立て、現職を引きずり降ろす(裏で IPF 首脳が糸を引いているとも聞いた)など、何という恩知らずの輩か！吉田氏降ろしのネガティヴキャンペーンが色々あったことを耳にした。

今大会一つを観ただけでも、新 APF 体制は不安が一杯であるが、このような事を今後続けていくと、IPF から益々馬鹿にされるという事だけでなく、IPF に APF 自体が取り込まれてしまうという現象が起こってくると思われる。新体制のお手並み拝見というような、悠長な状態ではない APF の危機であろう事を読者各位に断言する。

色々あったが、日本選手の頑張り Doni 選手らの素晴らしい試技、それと最終日夜それまで雨続きだった天候が一時的に回復し、夜景が眺められた事が収穫の大会であった。



白石選手、ベンチでは金メダル

バンケットでは皆さん笑顔。初出場の、高野選手もホット笑顔を見せている。



次期アジア体制

報告、前アジア連盟技術委員長、吉田寿子

二年前のフィリピン開催のアジア大会で、突然、前々技術委員長のイップ氏（香港）が辞任し、仮の技術委員長として、私が、急遽指名されて、2年がたった。なんとか、I P Fルール通りにアジア連盟が進行するよう、努めた。昨年の世界男子（デンバー）で、台湾の役員と接触し、次期の技術委員長をチャオにお願いできないか、と、打診。チャオが快く引き受けてくれ、また、チャオの右手にもなるシェー（66kg級選手）が今大会で、国際一級試験に合格し、香港滞在中に全ての引継ぎを終えた。さっそく、オマーンのアジアベンチに向けて、仮エントリー、アジア記録の更新、と、チャオ新委員長の技術委員会体制が、順調にスタートしている。

イランと、カザフについては、アジアの二大ドーピング違反国で、本年に入ってから、イランもカザフも陽性者を出しているようだが、I P Fの方針が、国の処罰から、個人処罰に変わったようで、イランも、カザフもおとがめなしになったようだ。私は、以前から、ドーピング違反者本人は罰を受けるべきだが、国そのものを資格停止にすることには反対だったので、I P F方針転換は歓迎すべきだが、なぜ、今、という、疑問も残る。

二年前、フィリピンのアジア会議で、カザフが自分の国から9人のドーピング違反者を出し（世界クラシック大会）、資格停止になったのに、アジア会長は何もしてくれず、500万円もの罰金を払う羽目になった、と、憤っていた。本気で言っているのか、信じがたく、「各国の選手をコントロールをするのは、各国の責任だ」と、私は言ったが、どうも、発想の根本が違うようだ。今回も、アジアはファミリーとして団結してパワーリフティング競技を進めていきたい、と、吉田進が言うと、カザフからは、アジアがファミリーなら、お父さんであるアジア連盟の会長は、ドーピング違反国を救うべきだ、と、公言し、吉田は何もしてくれなかったが、ガストンは我々を救ってくれた、と、ガストン、様、様、と心底考えているようだ。また、ガストンは、I P Fの資金で、カザフから補助団を香港に派遣し、今回のパワーの補助団は、香港半分、カザフ半分で競技が行われた。まさに、香港にとってもガストン、様、様のようだ。

ガストン肝いりの会長、イランのソルタニが会長に立候補したとき、日本の山口団長が、ソルタニに、イランは世界会議がどこで開催されてもビザが下りるのか、と、念を押した。それに対して、ソルタニは、何処でも行ける、と、宣言し、会長になった。だが、二日後に、もう一度会議が招集され、結局、ソルタニが行ける国は限られているので、新事務局長となったセルゲイがI P Fに出ていくことになったようだ。セルゲイとは、その後のI P Cのアジア選手権で会い、カザフ連盟、ウズベキスタン連盟のメンバーと食事をしながら、アジア連盟のすべての引継ぎを終えた。ソルタニは、どうやら、4年の任期を全うする気持ちはないようで、2年たったら、降りるかもしれない、と、セルゲイは話していた。

とにかくにも、アジア連盟は、次の体制でスタートした。

会長	ファルシド・ソルタニ（イラン）
事務局長	セルゲイ・キム（カザフ、I P F代表）
技術委員長	チャオ・チェン・イェー（台湾）
競技会事務局長	P J ジョセフ（インド）
会計	ラモン・デブケ（フィリピン）
メディア（ホームページ）	タン（シンガポール）



右カザフのヘッドコーチブラディミール、左ウズベク事務局長ファズリディン、会食をしながら、次期アジア連盟の引継ぎ完了。

資料;アジア連盟ホームページより

Nation (points)			
1. Chinese Taipei	51	[12+12+9+9+9]	2820,12 w.pt.
2. Mongolia	44	[12+9+8+8+7]	2565,17 w.pt.

3. Hong Kong	35	[8+7+7+7+6]	2191,21 w.pts.
4. India	34	[9+7+7+6+5]	2053,91 w.pts.
5. Kazakhstan	32	[12+12+8]	1720,43 w.pts.
6. Korea	23	[8+6+5+4]	1626,67 w.pts.
7. Indonesia	21	[12+9]	1144,16 w.pts.
8. Oman	16	[8+8]	932,40 w.pts.
9. Philippines	12	[12]	540,21 w.pts.
10. Iran	12	[12]	497,79 w.pts.
11. Japan	9	[9]	476,49 w.pts.
— United Arab Emirates	—		

Best Lifters of Open

PL.	Lifter	Nation	B.Weight	Total
1.	HSIEH TSUNG-TING	Chinese Taipei	63.21	740,0
2.	Mei Yanto Doni	Indonesia	71.47	812,5
3.	HUANG LUNG-HSIN	Chinese Taipei	73.50	812,5

Sub-Juniors

-59kg

1.	Kairzhan Ispandiyar	1997/6/16	KAZ	58.15	180,0	190,0	200,0	115,0	125,0	135,0	185,0	205,0	221,0	540,0
2.	Sukhbat Bayarsaikhan	1998/3/20	MNG	58.45	150,0	160,0	180,0	90,0	90,0	95,0	170,0	180,0	180,0	425,0

-66kg

1.	Lundaanorov Purevjav	1997/10/19	MNG	65.95	160,0	175,0	185,0	97,5	105,0	110,0	165,0	175,0	195,0	485,0
2.	Bais Kenneth John	1997/1/1	PHN	64.88	175,0	180,0	185,0	80,0	85,0	90,0	180,0	190,0	192,5	457,5
3.	Awladthani Mohamed	2000/2/25	OMN	64.00	145,0	155,0	155,0	55,0	60,0	72,5	155,0	170,0	182,5	375,0
4.	SAM ESSAKKTA	2000/11/15	India	64.98	100,0	115,0	115,0	50,0	70,0	80,0	110,0	122,5	130,0	300,0

-74kg

1.	LIN HAO-WEI	1997/12/17	TPE	73.45	240,0	252,5	257,5	160,0	170,0	175,0	230,0	230,0	240,0	667,5
2.	Awladthani Alkahattab	1998/9/15	OMN	71.48	225,0	225,0	230,0	105,0	115,0	125,0	230,0	230,0	235,0	580,0
3.	Hrithik SINGLA	1998/2/10	India	71.84	50,0	65,0	85,0	50,0	60,0	70,0	80,0	100,0	X	255,0

-83kg

1.	Awladthani Nabrs	1998/6/17	OMN	80.40	190,0	210,0	220,0	90,0	95,0	100,0	190,0	210,0	220,0	540,0
----	------------------	-----------	-----	-------	-------	-------	-------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------

-105kg

1.	Alnadabi Fahad	1998/9/2	OMN	97.02	190,0	190,0	217,5	105,0	115,0	120,0	195,0	210,0	247,5	557,5
2.	Yachshenko Vladimir	1997/3/31	KAZ	100.26	200,0	210,0	220,0	155,0	155,0	160,0	170,0	180,0	192,5	550,0

Nation (points)

1. Oman	41	[12+12+9+8]	1441,11 w.pts.
2. Kazakhstan	21	[12+9]	808,52 w.pts.
3. Mongolia	21	[12+9]	752,43 w.pts.
4. India	15	[8+7]	426,02 w.pts.
5. Chinese Taipei	12	[12]	482,74 w.pts.
6. Philippines	9	[9]	364,35 w.pts.

Best Lifters of Subjuniors

PL.	Lifter	Nation	B.Weight	Total
1.	LIN HAO-WEI	Chinese Taipei	73.45	667,5
2.	Kairzhan Ispandiyar	Kazakhstan	58.15	540,0
3.	Awladthani Alkahattab	Oman	71.48	580,0

Juniors

-59kg

1.	LIN YI-CHUN	1994/10/30	TPE	58.40	225,0	237,5	245,0	125,0	135,0	145,0	225,0	245,0	255,0	635,0
2.	Li Kwok Tin	1995/10/20	HK	54.40	90,0	105,0	115,0	70,0	100,0	100,0	100,0	115,0	X	300,0

-66kg

1.	Aryanto Viki	1994/11/12	IND	65.98	260,0	280,0	291,0	170,0	170,0	172,5	260,0	280,0	300,0	763,5
2.	Lkhagvakhuu Byambasuren	1994/7/6	MNG	65.85	185,0	185,0	200,0	125,0	135,0	145,0	165,0	175,0	185,0	510,0
3.	Chan Yan Ling	1992/11/13	HK	62.54	160,0	170,0	175,0	132,5	132,5	135,0	160,0	175,0	185,0	485,0

-74kg

1.	Alzakwani Omar	1992/1/22	OMN	72.83	225,0	240,0	242,5	185,0	195,0	200,0	230,0	240,0	252,5	690,0
2.	Durmanov Turlibek	1995/7/28	KAZ	68.94	230,0	237,5	242,5	160,0	165,0	170,0	230,0	240,0	250,0	652,5
3.	KARTHIK K.	1996/10/22	India	72.04	235,0	240,0	X	130,0	137,5	142,5	235,0	242,5	250,0	625,0
4.	Pingol Miguel Carlo	1993/1/1	PHN	72.30	190,0	200,0	210,0	95,0	102,5	105,0	190,0	200,0	220,0	512,5
5.	MAHAKBIR SINGH	1993/1/26	India	72.10	70,0	85,0	100,0	50,0	X	X	100,0	130,0	X	280,0

-83kg

1.	KIRAN K. P.	1993/1/26	India	79.32	240,0	252,5	252,5	125,0	135,0	142,5	205,0	212,5	217,5	612,5
2.	JUNG CHI KWON	1994/8/26	KOR	75.34	170,0	190,0	200,0	100,0	120,0	122,5	190,0	225,0	232,5	555,0
3.	Jho Namgyu	1995/10/15	KOR	80.34	190,0	210,0	212,5	100,0	110,0	120,0	185,0	220,0	222,5	555,0

4.	Lee Chun Wing	1992/10/27	HK	77.86	185,0	195,0	205,0	130,0	135,0	140,0	185,0	187,5	207,5	552,5
—	Alhasani Omar	1995/7/13	OMN	75.19	220,0	220,0	220,0	105,0	110,0	115,0	215,0	215,0	215,0	DSQ
—	Alkhusaibi Mazin	1992/6/16	OMN	81.24	215,0	215,0	215,0	130,0	140,0	140,0	205,0	210,0	222,5	DSQ
—	POOVENDRAN S.	1994/3/5	India	81.92	220,0	220,0	220,0	125,0	125,0	132,5	200,0	215,0	220,0	DSQ

-93kg

1.	Auladthani Salim	1992/4/1	OMN	91.87	300,0	305,0	310,0	160,0	160,0	162,5	270,0	270,0	270,0	737,5
2.	Co Spencer	1993/1/1	PHN	90.85	245,0	255,0	260,0	145,0	155,0	160,0	225,0	245,0	252,5	662,5
3.	ASHWIN ASHWIN	1995/4/8	India	85.86	210,0	232,5	237,5	120,0	120,0	125,0	200,0	230,0	230,0	552,5

-105kg

1.	Nyamdorj Amarsaikhan	1992/4/26	MNG	102.31	270,0	280,0	300,0	225,0	240,0	240,0	230,0	240,0	242,5	747,5
2.	P. RAVISHANKAR	1995/10/23	India	98.04	150,0	152,5	170,0	70,0	100,0	107,5	140,0	160,0	190,0	460,0

-120kg

1.	TIEN CHI-SEN	1994/3/24	TPE	117.50	320,0	345,0	345,0	210,0	220,0	227,5	295,0	310,0	321,0	893,5
2.	Espino Mark	1992/1/1	PHN	108.66	240,0	260,0	270,0	120,0	130,0	142,5	220,0	247,5	272,5	650,0
3.	Alhasni Qais	1992/6/16	OMN	106.12	235,0	235,0	235,0	130,0	135,0	140,0	190,0	190,0	222,5	565,0

120+kg

1.	Debuque Raymond	1983/1/1	PHN	122.20	250,0	250,0	252,5	210,0	222,5	230,0	230,0	240,0	260,0	735,0
2.	AMIT KUMAR KAUSHIK	1992/10/28	India	121.03	200,0	230,0	250,0	100,0	140,0	150,0	200,0	230,0	230,0	570,0

Nation (points)

1.	India	46	[12+9+9+8+8]	1849,74 w.pts.
2.	Philippines	37	[12+9+9+7]	1600,66 w.pts.
3.	Oman	32	[12+12+8]	1304,47 w.pts.
4.	Chinese Taipei	24	[12+12]	1071,57 w.pts.
5.	Hong Kong	24	[9+8+7]	1063,51 w.pts.
6.	Mongolia	21	[12+9]	852,11 w.pts.
7.	Korea	17	[9+8]	772,12 w.pts.
8.	Indonesia	12	[12]	599,65 w.pts.
9.	Kazakhstan	9	[9]	494,79 w.pts.

Best Lifters of Juniors

PL.	Lifter	Nation	B.Weight	Total
1.	Aryanto Viki	Indonesia	65.98	763,5
2.	LIN YI-CHUN	Chinese Taipei	58.40	635,0
3.	TIEN CHI-SEN	Chinese Taipei	117.50	893,5

Masters 1

-66kg

1.	E C RAJAN	1971/12/12	India	61.95	180,0	180,0	180,0	115,0	115,0	127,5	190,0	195,0	202,5	510,0
2.	MANISH KONDRA V.	1973/4/30	India	64.53	175,0	190,0	190,0	115,0	125,0	127,5	180,0	185,0	192,5	510,0

-74kg

1.	Enkhbat Sanduijav	1974/9/17	MNG	72.25	205,0	215,0	230,0	100,0	130,0	140,0	210,0	225,0	240,0	595,0
2.	Choi Ling Fung	1968/1/13	HK	69.70	120,0	140,0	160,0	115,0	130,0	X	160,0	180,0	185,0	475,0

-83kg

1.	SAJEEV K S	1972/3/20	India	81.93	200,0	210,0	220,0	115,0	125,0	132,5	200,0	220,0	250,0	572,5
2.	CHANDRESH SONI	1973/10/17	India	79.20	190,0	210,0	220,0	110,0	125,0	130,0	190,0	200,0	210,0	550,0
3.	Leng Kai Man	1972/2/7	HK	76.16	150,0	185,0	185,0	115,0	125,0	132,5	150,0	190,0	190,0	507,5

-93kg

1.	Ogawa Mitsuhisa	1971/3/29	JPN	92.12	240,0	250,0	250,0	190,0	205,0	210,0	220,0	225,0	237,5	697,5
2.	Naranbaatar Badgaa	1975/10/5	MNG	90.73	250,0	260,0	262,5	185,0	192,5	205,0	205,0	215,0	227,5	695,0
3.	Sukh-ochir Yura	1970/1/19	MNG	91.97	260,0	260,0	260,0	120,0	132,5	X	240,0	250,0	260,0	630,0
4.	RAMCHANDRAN T. K.	1968/1/5	India	83.75	220,0	220,0	230,0	150,0	160,0	165,0	210,0	210,0	220,0	600,0

-105kg

1.	Ariunjargal Luvsanchultem	1971/7/2	MNG	98.79	250,0	260,0	275,0	140,0	152,5	160,0	260,0	270,0	282,5	690,0
2.	Temuulen Dolgorsuren	1970/7/30	MNG	101.55	270,0	275,0	285,0	150,0	165,0	175,0	240,0	250,0	250,0	680,0
3.	ABDUL SALEEM C V	1972/4/4	India	96.09	220,0	240,0	250,0	130,0	140,0	145,0	212,5	227,5	240,0	622,5
4.	Kim Sergey	1975/5/12	KAZ	94.31	220,0	235,0	245,0	150,0	157,5	160,0	210,0	225,0	237,5	620,0
5.	Hageback Folke Johan Niclas	1968/8/24	HK	98.47	160,0	175,0	185,0	135,0	145,0	152,5	200,0	215,0	230,0	552,5

-120kg

1.	Jargalsaikhan Lkhanaa	1968/1/22	MNG	119.22	280,0	300,0	300,0	170,0	185,0	195,0	250,0	260,0	262,5	725,0
2.	N. SUBRAMANYA	1974/8/14	India	108.94	260,0	280,0	280,0	170,0	185,0	187,5	240,0	260,0	275,0	722,5
3.	Otgonmunkh Pagvaasuren	1973/9/25	MNG	105.17	235,0	250,0	270,0	200,0	210,0	210,0	250,0	260,0	260,0	720,0
4.	RAJARAM RAJARAM	1972/6/10	India	105.60	180,0	200,0	200,0	115,0	122,5	125,0	180,0	190,0	190,0	502,5

120+kg

1.	CHAO CHIEN-HSIUNG	1969/6/13	TPE	143.30	290,0	305,0	X	210,0	220,0	227,5	240,0	272,5	290,0	807,5
2.	Molomjamts Pagvaasuren	1967/9/28	MNG	125.58	150,0	150,0	X	210,0	220,0	227,5	150,0	X	X	527,5

Nation (points)

1. Mongolia	54	[12+12+12+9+9]	2128,09 w.pts.
2. India	51	[12+12+9+9+9]	2020,21 w.pts.
3. Hong Kong	23	[9+8+6]	1053,34 w.pts.
4. Chinese Taipei	12	[12]	449,70 w.pts.
5. Japan	12	[12]	440,19 w.pts.
6. Kazakhstan	7	[7]	386,94 w.pts.

Best Lifters of Masters 1

PL.	Lifter	Nation	B.Weight	Total
1.	CHAO CHIEN-HSIUNG	Chinese Taipei	143.30	807,5
2.	Naranbaatar Badgaa	Mongolia	90.73	695,0
3.	Ogawa Mitsuhisa	Japan	92.12	697,5

Masters 2**-66kg**

1.	Niwa Hironori	2061/4/6	JPN	65.14	190,0	190,0	210,0	115,0	120,0	125,0	200,0	220,0	225,0	560,0
2.	YANG TAI- SHAN	2062/9/1	TPE	65.38	110,0	120,0	125,0	120,0	125,0	125,0	120,0	130,0	137,5	382,5
3.	Wong Shut Ming	2064/10/24	HK	59.76	95,0	105,0	115,0	70,0	77,5	82,5	115,0	125,0	135,0	327,5
4.	So Shun Kin Richard	2062/5/13	HK	62.60	85,0	95,0	97,5	70,0	75,0	80,0	115,0	127,5	130,0	297,5

-74kg

1.	Taniguchi Koichi	2060/4/5	JPN	73.25	205,0	205,0	215,0	147,5	157,5	157,5	215,0	230,0	235,0	602,5
2.	ASHOK G V	2060/5/22	India	72.89	175,0	175,0	185,0	85,0	92,5	92,5	180,0	195,0	205,0	472,5
3.	Lo Chi Cheong	2062/3/3	HK	71.15	140,0	152,5	157,5	115,0	122,5	X	160,0	175,0	185,0	447,5
4.	Namjildorj Dashdondog	2060/8/28	MNG	73.44	140,0	155,0	160,0	80,0	105,0	105,0	130,0	150,0	180,0	420,0
5.	Wang Ka Po Gable	2059/1/6	HK	73.10	120,0	120,0	120,0	115,0	120,0	122,5	150,0	175,0	177,5	410,0

-83kg

1.	LIN KUO-SHENG	2060/5/16	TPE	81.33	200,0	210,0	215,0	150,0	157,5	160,0	200,0	210,0	230,0	570,0
----	---------------	-----------	-----	-------	-------	-------	------------------	-------	-------	-------	-------	------------------	------------------	-------

-93kg

1.	Nakajima Yukio	2060/9/3	JPN	90.98	225,0	225,0	225,0	140,0	150,0	172,5	200,0	210,0	222,5	597,5
2.	Shyam Lal	2061/6/12	India	90.40	190,0	190,0	200,0	120,0	130,0	140,0	190,0	210,0	215,0	545,0
3.	Gayanes Roberto	2064/1/1	PHN	83.33	200,0	200,0	212,5	90,0	100,0	110,0	200,0	212,5	222,5	535,0
—	T. K. VIKAS	2062/5/28	India	92.34	230,0	230,0	230,0	120,0	127,5	132,5	210,0	220,0	225,0	DSQ

-105kg

1.	JANG JU ICK	2063/1/2	KOR	95.68	240,0	X	X	155,0	165,0	X	230,0	252,5	X	647,5
----	-------------	----------	-----	-------	-------	---	---	-------	------------------	---	-------	-------	---	-------

Nation (points)

1. Japan	36	[12+12+12]	1260,45 w.pts.
2. Hong Kong	29	[8+8+7+6]	1153,38 w.pts.
3. Chinese Taipei	21	[12+9]	687,82 w.pts.
4. India	18	[9+9]	690,77 w.pts.
5. Korea	12	[12]	401,45 w.pts.
6. Philippines	8	[8]	356,26 w.pts.
7. Mongolia	7	[7]	303,74 w.pts.

Best Lifters of Masters 2

PL.	Lifter	Nation	B.Weight	Total
1.	Niwa Hironori	Japan	65.14	560,0
2.	Taniguchi Koichi	Japan	73.25	602,5
3.	JANG JU ICK	Korea	95.68	647,5

Masters 3**-59kg**

—	Wong Kung Him	2047/11/9	HK	51.50	120,0	120,0	120,0	85,0	90,0	92,5	135,0	140,0	X	DSQ
---	---------------	-----------	----	-------	------------------	------------------	------------------	------	------	-----------------	-------	-------	---	-----

-66kg

1.	Mui Kwong Hoi	2054/8/19	HK	62.82	90,0	90,0	100,0	70,0	72,5	75,0	105,0	115,0	125,0	300,0
----	---------------	-----------	----	-------	-----------------	------	-------	------	------	------	-------	-------	-------	-------

-74kg

1.	Takita Satoru	2047/6/10	JPN	73.05	190,0	200,0	200,0	105,0	110,0	115,0	190,0	200,0	200,0	495,0
2.	YADAVA SUVARNA	2050/5/8	India	72.90	90,0	100,0	100,0	80,0	87,5	92,5	125,0	125,0	135,0	327,5

-83kg

1.	Chiu Valiant	2054/7/2	HK	80.11	85,0	110,0	110,0	80,0	117,5	X	130,0	140,0	145,0	372,5
----	--------------	----------	----	-------	------	------------------	-------	------	-------	---	-------	-------	-------	-------

-93kg

1.	Omori Ryo	2052/8/3	JPN	89.81	190,0	205,0	220,0	145,0	152,5	157,5	190,0	212,5	222,5	590,0
----	-----------	----------	-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------------------	-------

Nation (points)

1. Japan	24	[12+12]	736,44 w.pts.
2. Hong Kong	24	[12+12]	499,69 w.pts.
3. India	9	[9]	238,13 w.pts.

Best Lifters of Masters 3

1.	Omori Ryo	Japan	89.81	590,0
2.	Takita Satoru	Japan	73.05	495,0
3.	Chiu Valiant	Hong Kong	80.11	372,5

Masters 4**-59kg**

1.	Pok Kim Won	2040/10/5	HK	50.50	60,0	80,0	100,0	62,5	67,5	X	105,0	120,0	120,0	287,5
2.	POOLSINGH POOLSINGH	2045/7/1	India	55.25	40,0	60,0	75,0	30,0	50,0	X	70,0	80,0	90,0	200,0

-74kg

1.	Osawa Mitsuru	2005/4/24	JPN	71.67	160,0	160,0	175,0	105,0	105,0	105,0	160,0	170,0	180,0	450,0
----	---------------	-----------	-----	-------	------------------	-------	-------	------------------	------------------	-------	-------	-------	------------------	-------

-83kg

1.	Yasui Tamio	2042/1/5	JPN	75.01	130,0	140,0	145,0	107,5	107,5	117,5	135,0	145,0	152,5	400,0
----	-------------	----------	-----	-------	-------	-------	------------------	------------------	-------	------------------	-------	-------	-------	-------

Nation (points)

1.	Japan	24	[12+12]	616,29 w.pts.
2.	Hong Kong	12	[12]	291,01 w.pts.
3.	India	9	[9]	184,50 w.pts.

Best Lifters of Masters 4

PL.	Lifter	Nation	B.Weight	Total
1.	Osawa Mitsuru	Japan	71.67	450,0
2.	Pok Kim Won	Hong Kong	50.50	287,5
3.	Yasui Tamio	Japan	75.01	400,0

女子**Open****-47kg**

1.	Mangcao Letecia	1982/1/1	PHN	45.69	125,0	125,0	140,0	50,0	62,5	70,0	135,0	145,0	155,0	347,5
2.	ANKITA MAYEKAR	1989/12/6	India	46.27	120,0	130,0	135,0	55,0	60,0	62,5	117,5	117,5	127,5	322,5
3.	Tang Hoi Lam	1988/6/9	HK	46.30	65,0	72,5	75,0	42,5	45,0	47,5	85,0	92,5	95,0	212,5
4.	SURMEET KOUR SONI	1983/11/2	India	45.53	45,0	55,0	55,0	25,0	30,0	35,0	60,0	70,0	80,0	170,0
—	Evangelista Leslie	1981/1/1	PHN	46.79	137,5	137,5	137,5	72,5	72,5	72,5	152,5	152,5	160,0	DSQ
—	Kolesnikova Anastassiya	1985/5/5	KAZ	46.91	115,0	120,0	122,5	55,0	60,0	62,5	125,0	125,0	125,0	DSQ

-52kg

1.	CHOU YI-JU	1980/6/25	TPE	50.90	145,0	147,5	165,0	67,5	75,0	80,0	170,0	185,0	185,0	412,5
2.	Cheung Chun Yin	1987/2/10	HK	51.05	85,0	85,0	102,5	40,0	42,5	60,0	90,0	100,0	110,0	245,0

-57kg

1.	Selivanova Irina	1973/3/19	KAZ	55.72	150,0	160,0	165,0	80,0	87,5	90,0	150,0	165,0	172,5	420,0
2.	Koykka Anita	2060/1/1	PHN	54.26	150,0	162,5	162,5	80,0	90,0	100,0	150,0	165,0	172,5	417,5
3.	NIDHI SINGH PATEL	1990/7/7	India	56.26	120,0	125,0	130,0	67,5	75,0	80,0	120,0	132,5	137,5	337,5
4.	Davaa Tumuruu	1980/5/28	MNG	56.01	130,0	130,0	130,0	75,0	85,0	85,0	130,0	X	X	335,0
—	Hartati Sri	1984/10/8	IND	56.22	200,0	210,0	210,0	100,0	120,0	135,0	170,0	180,0	185,0	DSQ

-63kg

1.	Sari Noviana	1984/11/7	IND	60.79	200,0	210,0	225,0	115,0	122,5	127,5	200,0	210,0	215,0	567,5
2.	WU HUI-CHUN	1986/12/17	TPE	59.19	175,0	185,0	185,0	120,0	125,0	127,5	160,0	170,0	175,0	472,5
3.	Sulastri Yuli	1992/6/15	IND	60.75	160,0	180,0	200,0	80,0	95,0	105,0	140,0	162,5	172,5	457,5
4.	So Wai Ching	1982/7/27	HK	62.12	102,5	110,0	120,0	62,5	67,5	70,0	105,0	115,0	120,0	300,0
5.	MEGHA JAIN	1981/12/22	India	60.99	25,0	35,0	45,0	25,0	30,0	30,0	50,0	50,0	70,0	115,0

-72kg

1.	Kryukova Ekaterina	1985/9/21	KAZ	71.44	190,0	190,0	211,0	120,0	130,0	135,0	180,0	190,0	200,5	536,0
2.	Bordeos Ma. Betina	1990/1/1	PHN	63.03	155,0	165,0	170,0	102,5	107,5	112,5	167,5	177,5	190,0	462,5
3.	BHAKTI AMBRE	1982/3/19	India	71.13	170,0	170,0	170,0	95,0	100,0	102,5	150,0	160,0	165,0	437,5
4.	DHARINI MODI	1987/11/25	India	70.53	130,0	145,0	150,0	50,0	60,0	65,0	115,0	130,0	132,5	322,5
5.	HYUN SOO JI	1988/10/19	KOR	66.71	110,0	120,0	125,0	50,0	55,0	60,0	120,0	130,0	150,0	315,0

-84kg

1.	HUNG MIN-CHU	1983/7/31	TPE	83.69	170,0	180,0	X	150,0	170,0	X	125,0	135,0	137,5	465,0
2.	RAJ KUMARI YADAV	1980/7/2	India	76.43	125,0	132,5	140,0	70,0	72,5	75,0	120,0	127,5	132,5	342,5

84+kg

1.	CHANG YA-WEN	1984/5/30	TPE	89.98	90,0	X	X	142,5	150,0	X	200,0	210,0	X	450,0
----	--------------	-----------	-----	-------	------	---	---	-------	-------	---	-------	-------	---	-------

Nation (points)

1.	India	54	[9+9+8+8+7+7+6]	2266,23 w.pts.
2.	Chinese Taipei	45	[12+12+12+9]	1859,40 w.pts.
3.	Philippines	30	[12+9+9]	1476,93 w.pts.
4.	Kazakhstan	24	[12+12]	1021,97 w.pts.
5.	Hong Kong	24	[9+8+7]	924,33 w.pts.
6.	Indonesia	20	[12+8]	1131,52 w.pts.

7. Mongolia 7 [7] 394,09 w.pts.
 8. Korea 6 [6] 324,23 w.pts.

Best Lifters of Open

PL.	Lifter	Nation	B.Weight	Total
1.	Sari Noviana	Indonesia	60.79	567,5
2.	WU HUI-CHUN	Chinese Taipei	59.19	472,5
3.	Kryukova Ekaterina	Kazakhstan	71.44	536,0

Sub-Juniors

-43kg

1.	Masangkay Joan	1998/1/1	PHN	42.42	90,0	100,0	105,0	45,0	50,0	52,5	100,0	105,0	115,0	255,0
2.	Ompod Veronica	2000/1/1	PHN	40.25	80,0	90,0	105,0	45,0	47,5	50,0	90,0	97,5	100,0	237,5

-47kg

1.	AKSHAYA S	1999/4/15	India	47.00	95,0	102,5	112,5	37,5	42,5	45,0	100,0	112,5	118,0	265,5
2.	Liwanag Marielle	2001/1/1	PHN	45.94	80,0	90,0	110,0	45,0	50,0	52,5	90,0	97,5	105,0	245,0
3.	Takano Tomomi	1997/8/8	JPN	44.19	50,0	55,0	62,5	40,0	45,0	45,0	85,0	90,0	97,5	192,5

-52kg

1.	Abrea Rowella	1999/1/1	PHN	51.05	100,0	115,0	125,0	52,5	57,5	62,5	107,5	110,0	120,0	302,5
2.	Bautista Jeremy Reign	1999/1/1	PHN	50.13	110,0	130,0	130,0	60,0	65,0	67,5	110,0	120,0	130,0	295,0
3.	VENEZIA A. CARLO	2000/2/7	India	50.63	70,0	80,0	80,0	47,5	57,5	57,5	85,0	100,0	107,5	235,0

-57kg

1.	HSIEH CHIA-CHEN	1997/8/2	TPE	56.08	110,0	120,0	125,0	55,0	60,0	62,5	120,0	127,5	132,5	315,0
2.	Bulgan Burmaa	1997/1/8	MNG	56.19	100,0	102,5	115,0	60,0	67,5	72,5	100,0	120,0	130,0	307,5
3.	SREEKUTTY S. P.	1997/7/15	India	55.04	100,0	100,0	120,0	55,0	60,0	62,5	80,0	100,0	120,0	262,5

-63kg

1.	ASWATHY C	1999/10/2	India	61.13	110,0	120,0	127,5	50,0	55,0	60,0	110,0	120,0	135,5	318,0
2.	Alferez Angela	1999/1/1	PHN	56.25	100,0	110,0	110,0	55,0	55,0	55,0	105,0	120,0	136,0	275,0

-72kg

1.	Nesterova Anastassiya	1998/12/24	KAZ	71.02	100,0	107,5	115,0	52,5	60,0	62,5	100,0	110,0	117,5	295,0
2.	NAMITA SHAILESH GAWADE	2001/1/20	India	66.20	40,0	50,0	60,0	25,0	27,5	30,0	50,0	65,0	72,5	155,0

-84kg

1.	DIANA JOHN D'SOUZA	1998/7/11	India	76.45	45,0	60,0	85,0	25,0	32,5	35,0	60,0	75,0	87,5	182,5
----	--------------------	-----------	-------	-------	------	------	-----------------	------	------	------	------	------	------	-------

84+kg

1.	CHANG YI-CHIAO	1997/11/15	TPE	87.61	160,0	170,0	177,5	80,0	87,5	92,5	120,0	130,0	140,0	402,5
----	----------------	------------	-----	-------	-------	-------	------------------	------	------	------	-------	-------	-------	-------

Nation (points)

1. India 61 [12+12+12+9+8+8] 1650,54 w.pts.
 2. Philippines 60 [12+12+9+9+9+9] 2139,24 w.pts.
 3. Chinese Taipei 24 [12+12] 722,09 w.pts.
 4. Kazakhstan 12 [12] 290,61 w.pts.
 5. Mongolia 9 [9] 360,85 w.pts.
 6. Japan 8 [8] 270,27 w.pts.

Best Lifters of Subjuniors

PL.	Lifter	Nation	B.Weight	Total
1.	Abrea Rowella	Philippines	51.05	302,5
2.	Bautista Jeremy Reign	Philippines	50.13	295,0
3.	HSIEH CHIA-CHEN	Chinese Taipei	56.08	315,0

Juniors

-47kg

1.	Martin Jasmine	1993/1/1	PHN	45.16	120,0	127,5	132,5	50,0	55,0	60,0	145,0	152,5	152,5	332,5
2.	SHIU HUEI-MIN	1996/1/28	TPE	45.51	85,0	85,0	X	30,0	40,0	40,0	80,0	90,0	100,0	215,0

-52kg

1.	HUANG YEN-TZU	1992/10/22	TPE	51.48	135,0	145,0	152,5	85,0	95,0	100,0	150,0	160,0	165,0	407,5
2.	SUMI GEORGE	1993/11/9	India	51.21	120,0	120,0	132,5	40,0	47,5	55,0	125,0	132,5	137,5	312,5
3.	Ng Stephanie	1996/11/23	HK	47.95	75,0	80,0	85,0	50,0	52,5	55,0	80,0	90,0	100,0	240,0
4.	Wong Jasmine	1994/12/27	HK	51.51	50,0	65,0	70,0	50,0	55,0	60,0	85,0	95,0	102,5	227,5

-57kg

1.	HUNG HSIU-CHING	1995/6/22	TPE	56.98	135,0	145,0	152,5	60,0	65,0	67,5	130,0	145,0	152,5	370,0
2.	KIM HYO EUN	1993/3/17	KOR	56.50	110,0	125,0	135,0	60,0	65,0	70,0	120,0	135,0	137,5	337,5
3.	RIYA T C	1994/5/26	India	54.76	110,0	117,5	122,5	40,0	47,5	55,0	110,0	120,0	127,5	300,0
4.	Kim Tatyana	1995/12/13	KAZ	54.11	85,0	92,5	100,0	50,0	55,0	60,0	85,0	95,0	100,0	247,5

-63kg

1.	Chiang Dianne Kathleen	1995/1/1	PHN	61.15	130,0	140,0	147,5	62,5	62,5	65,0	120,0	132,5	140,0	345,0
2.	Velasco Donna Marie	1995/1/1	PHN	58.71	117,5	127,5	130,0	62,5	65,0	67,5	130,0	137,5	150,0	332,5
3.	SHALINI SHALINI	1996/6/25	India	60.49	100,0	110,0	110,0	42,5	47,5	50,0	110,0	117,5	122,5	275,0

-72kg

1.	Angulo Margarette	1996/1/1	PHN	71.79	140,0	140,0	145,0	80,0	90,0	90,0	150,0	165,0	172,5	407,5
2.	B. N. USHA	1995/4/2	India	70.47	125,0	135,0	140,0	55,0	62,5	70,0	125,0	140,0	150,0	360,0

-84kg

1.	Rahayu Sri	1992/5/15	IND	82.98	235,0	250,0	268,0	125,0	135,0	145,0	160,0	180,0	206,0	619,0
2.	Go Alexis Nicole	1996/1/1	PHN	79.65	120,0	120,0	135,0	75,0	85,0	90,0	120,0	125,0	145,0	365,0
3.	ANJU MURALI	1993/9/23	India	82.58	120,0	135,0	147,5	50,0	52,5	67,5	105,0	120,0	125,0	340,0

84+kg

1.	REHANA C J	1994/10/9	India	84.58	145,0	145,0	155,0	57,5	65,0	72,5	145,0	155,0	160,0	375,0
2.	MOUSOMI BORAH	1996/1/7	India	89.41	150,0	160,0	165,0	60,0	70,0	72,5	130,0	150,0	150,0	367,5

Nation (points)

1.	India	63	[12+9+9+9+8+8+8]	2372,08 w.pts.
2.	Philippines	54	[12+12+12+9+9]	1949,36 w.pts.
3.	Chinese Taipei	33	[12+12+9]	1237,24 w.pts.
4.	Hong Kong	15	[8+7]	603,79 w.pts.
5.	Indonesia	12	[12]	555,43 w.pts.
6.	Korea	9	[9]	394,33 w.pts.
7.	Kazakhstan	7	[7]	299,15 w.pts.

Best Lifters of Juniors

PL.	Lifter	Nation	B.Weight	Total
1.	Rahayu Sri	Indonesia	82.98	619,0
2.	HUANG YEN-TZU	Chinese Taipei	51.48	407,5
3.	Martin Jasmine	Philippines	45.16	332,5

Masters 1**-63kg**

1.	Chan Mei Mei Wendy	1968/9/12	HK	61.64	90,0	105,0	X	55,0	60,0	X	90,0	105,0	120,0	285,0
----	--------------------	-----------	----	-------	------	-------	---	------	------	---	------	-------	-------	-------

-72kg

1.	RAKHI SHARMA	1971/12/31	India	68.08	100,0	100,0	100,0	40,0	47,5	50,0	100,0	110,0	115,0	265,0
----	--------------	------------	-------	-------	------------------	------------------	-------	------	------	------	-------	-------	-------	-------

Nation (points)

1.	Hong Kong	12	[12]	311,22 w.pts.
2.	India	12	[12]	268,82 w.pts.

Best Lifters of Masters 1

PL.	Lifter	Nation	B.Weight	Total
1.	Chan Mei Mei Wendy	Hong Kong	61.64	285,0
2.	RAKHI SHARMA	India	68.08	265,0

Masters 2**-47kg**

1.	Wong Wai Yu, Amelia	2060/1/3	HK	46.45	60,0	67,5	72,5	42,5	45,0	47,5	80,0	87,5	92,5	210,0
----	---------------------	----------	----	-------	------	------	------	------	------	-----------------	------	------	------	-------

-52kg

1.	Tam Ho Yee	1965/2/3	HK	49.80	75,0	75,0	80,0	60,0	65,0	67,5	92,5	100,0	105,0	240,0
----	------------	----------	----	-------	-----------------	------	-----------------	------	------	-----------------	------	-------	------------------	-------

-57kg

—	Yu Cissy	2057/10/5	HK	55.34	55,0	60,0	60,0	42,5	45,0	47,5	70,0	80,0	85,0	DSQ
---	----------	-----------	----	-------	-----------------	-----------------	-----------------	------	------	------	------	------	------	-----

-63kg

1.	Ip Wing Yuk	2061/11/11	HK	60.05	100,0	115,0	X	70,0	77,5	85,5	80,0	100,0	120,0	312,5
----	-------------	------------	----	-------	-------	-------	---	------	------	-----------------	------	-------	-------	-------

-72kg

1.	Nabekura Yumiko	2062/9/21	JPN	65.61	120,0	130,0	137,5	75,0	77,5	80,0	120,0	130,0	135,0	350,0
----	-----------------	-----------	-----	-------	-------	-------	-------	------	------	-----------------	-------	-------	-------	-------

Nation (points)

1.	Hong Kong	36	[12+12+12]	942,25 w.pts.
2.	Japan	12	[12]	364,67 w.pts.

Best Lifters of Masters 2

PL.	Lifter	Nation	B.Weight	Total
1.	Nabekura Yumiko	Japan	65.61	350,0
2.	Ip Wing Yuk	Hong Kong	60.05	312,5
3.	Tam Ho Yee	Hong Kong	49.80	240,0

Masters 4**-57kg**

1.	LIN A-YUN	2045/11/29	TPE	54.55	100,0	110,0	115,0	50,0	55,0	65,5	100,0	120,0	132,5	313,0
----	-----------	------------	-----	-------	-------	-------	-------	------	------	------	-------	-------	-------	-------

Nation (points)

1.	Chinese Taipei	12	[12]	375,91 w.pts.
----	----------------	----	------	---------------

Best Lifters of Masters 4

PL.	Lifter	Nation	B.Weight	Total
1.	LIN A-YUN	Chinese Taipei	54.55	313,0